市区町村	大分市
認定連携創業支援事業者	大分市産業活性化プラザ、公益財団法人大分県産業創造機構、大分県産業科学技術センター、大分商工会議所、大分県中小企業団体中央会、大分県、豊和銀行、大分信用金庫、大分みらい信用金庫、大分県信用組合、大分銀行、NPO法人大学コンソーシアムおおいた

概要

東九州の玄関口として成長してきた大分市は、平成２３年に大分市誕生１００年を迎え、新たな１００年に向けスタートを切った。折しも本市は現在、九州屈指の乗降客数を誇るJR大分駅を中心に、ホルトホール大分、ＪＲ大分駅ビル、県立美術館などが集中的に整備され、「100年に1度」の歴史的な転機を迎えている。この大きな転機は、人の流れの増大、生産・販売・サービス等の活動の活発化をもたらすものであり、創業者にとっても「歴史的なチャンス」である。

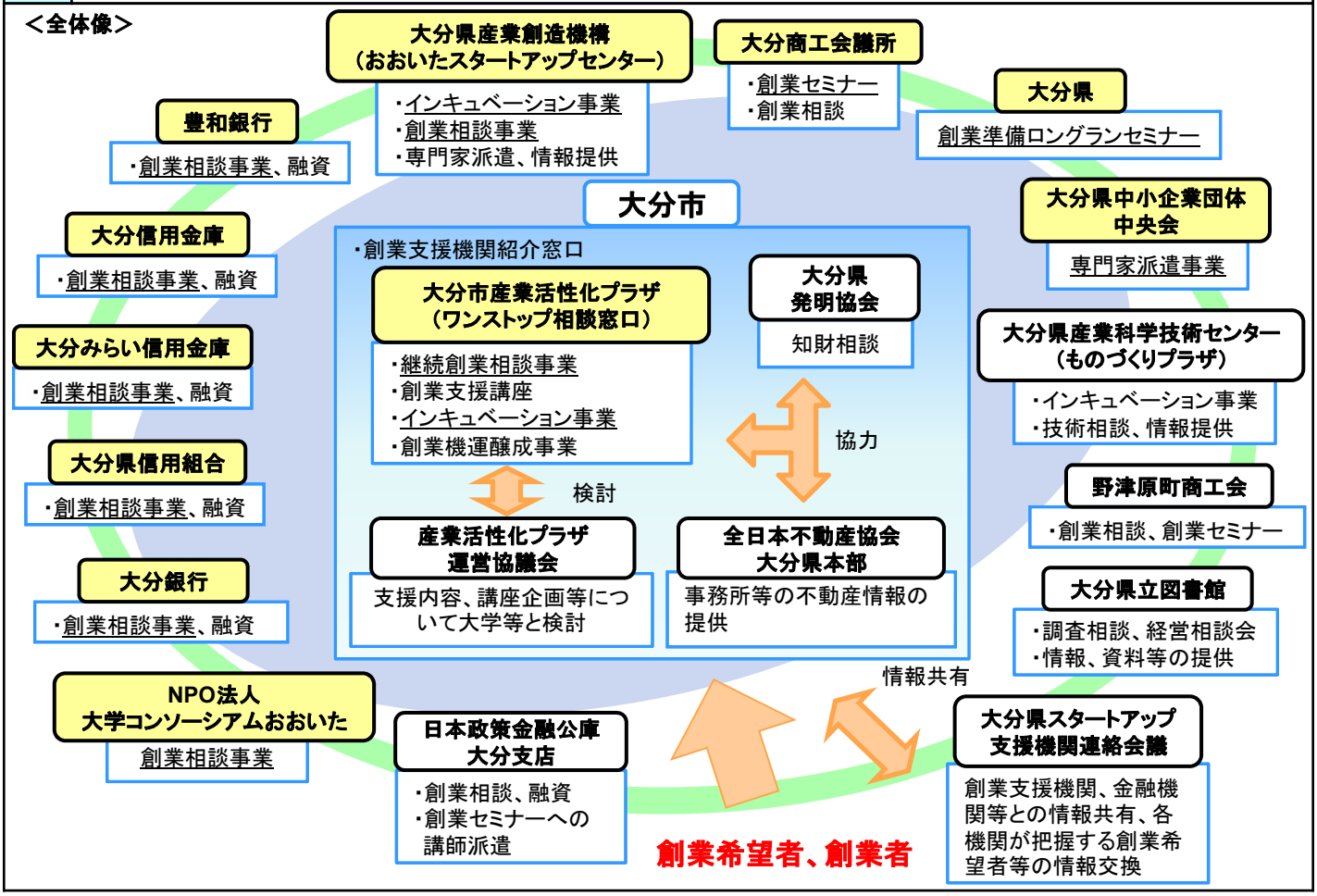
本計画では、平成２５年7月にホルトホール大分内に移転した創業支援施設「大分市産業活性化プラザ」を中心に、市内の創業・中小企業支援機関、金融機関、行政機関等が密接に連携し、創業者向けの情報提供、相談、マーケティング支援、事業計画作成支援、創業手続き支援、資金調達支援等を提供できる体制を構築することで、増加する交流人口を捉えたビジネスやＩＴ産業、製造業等、様々な分野での創業の促進を図る。

具体的には、平成２６年度～３６年度にかけて、創業希望者に対して、創業相談、インキュベーション施設の提供、専門家派遣、創業支援講座の開催や創業に役立つ情報発信を行い、年間支援対象５８２件のうち２０３件の創業を実現させ、今後の本市の産業を担う企業、人材の輩出を目指す。

年間目標数　創業支援対象者数：５８２件　創業者数：２０３件　創業機運醸成事業の対象者数：15人

特徴

大分市では、創業に必要となる要素に応じ、関係機関の強みを生かした適切な創業支援を実施。

アイデア		ビジネスモデル			資金計画	事業計画		経営の悩み経営改善
1. 地域資源の活用	2. ターゲット市場の見つけ方	3. ビジネスモデルの構築	4. 売れる商品・サービスの作り方	5. 適正な価格の設定と効果的な販売方法	6. 資金調達、資金相談	7. 事業計画書の作成	8. 創業手続	9. 創業後のフォロー
産業創造機構	産業活性化プラザ	産業活性化プラザ	産業活性化プラザ	産業活性化プラザ	計画参加金融機関	産業活性化プラザ	産業活性化プラザ	産業活性化プラザ
産業科学技術センター	大分商工会議所	産業創造機構	産業創造機構	大分商工会議所	【補助金申請支援】	産業創造機構	産業創造機構	産業創造機構
県立図書館	スタートアップ会議参加支援機関	大分商工会議所	産業科学技術センター	野津原町商工会	産業活性化プラザ	大分商工会議所	大分商工会議所	産業科学技術センター
野津原町商工会	野津原町商工会	産業科学技術センター	大分商工会議所		大分商工会議所	中央会	全日本不動産協会	大分商工会議所
NPO法人大学コンソーシアムおおいた		野津原町商工会	大分県発明協会		中央会	計画参加金融機関	野津原町商工会	中央会
		NPO法人大学コンソーシアムおおいた	野津原町商工会		野津原町商工会	野津原町商工会	NPO法人大学コンソーシアムおおいた	県立図書館
						NPO法人大学コンソーシアムおおいた		野津原町商工会

＜全体像＞